

## スワス測深適用調査

- 海底地形調査
- 海底ケーブルルート調査
- 海底パイプラインルート調査
- 架橋ルート調査
- 施工管理、出来型管理
- 河川、ダム湖堆砂調査
- 水中構造物の現況調査
- 漁場調査
- 魚礁設置前後調査
- 藻場調査

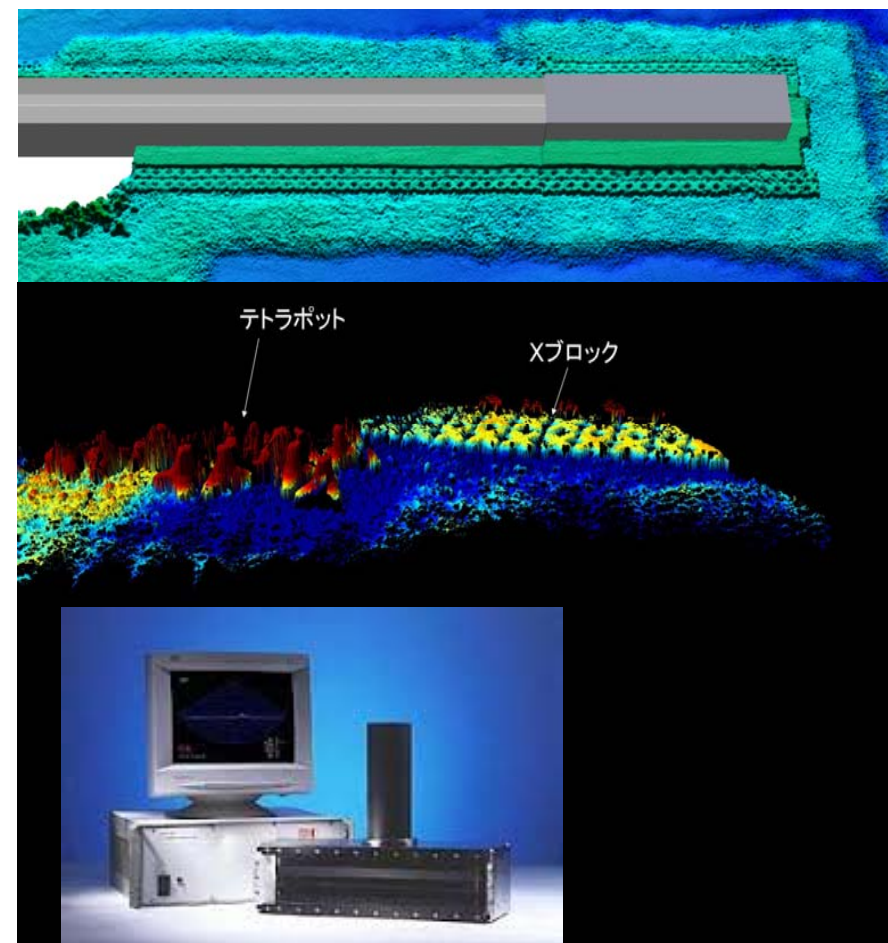
## マルチビーム測深機

ビーム数240本、0.5°のフットプリント  
精密海底地形データを出力

## SeaBat8125

### SeaBat8125型 機器仕様一覧

メーカー	TELEDYNE RESON
機器分類	高分解能フォーカストマルチビーム測深
測定方法	舷側固定/可搬式
発振周波数	455kHz
適応水深	2~100m
スワス幅	120°
ビーム指向角	0.5° × 1.0°
ビーム数	240本
ソナーヘッド外形(HWD) / 重量	383 × 499 × 192mm / 35.2kg
動揺・方位センサー POS MV	ロール、ピッチ 0.02° RTK時
	ヒープ 5cm or 5%
	方位 0.03°
位置精度	±1cm + 1.5ppm × 基線長
	RTK・GNSS 5Hz更新



オーシャンエンジニアリング株式会社 <http://www.ocean-eng.com/>

・本社 〒305-0841 茨城県 つくば市御幸が丘43  
TEL : 029-897-3151 FAX : 029-897-3152  
E-mail : [ocean-eng@pop17.odn.ne.jp](mailto:ocean-eng@pop17.odn.ne.jp)

オーシャンエンジニアリング株式会社

## 概要

SeaBat8125型は超高分解能のナローマルチビーム測深機です。

送受波器は船と直交方向120度を一度にカバーし、同時にダイナミックにフォーキャシングされた240本のビームを形成することにより、一度の航行で水深の約3.4倍の測定幅で高精度（直下で水深測定精度5cm）のスワス測深が行えます。

従来のシングルビーム測深機とは異なり、一度の航行で測深を面的にかつ高密度に取得できるため、調査効率が飛躍的に向上します。またシステムがコンパクトなことで、小型船にも艀装が可能となり、極浅海域での調査にも活用されています。

## システム構成

SEABAT8125型はRTK-GNSSや優れたセンサー類などの周辺機器をシステム内にリンクすることにより、高精度で高密度のデータが取得できます。また収録データはPCにデジタルデータとして保存され、地形をリアルタイムで視覚的に表示できるため、データの品質管理や評価が簡易に行えます。



SeaBat8125ソナーヘッド

送受信



音速度計

音速度データ

RTK-GNSS測位システム



POS/MV（動揺・方位センサー）



位置データ・  
動揺補正データ



測深データ

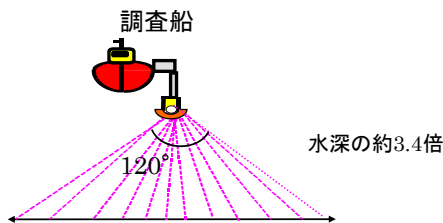


データ収録PC (HYPACK)

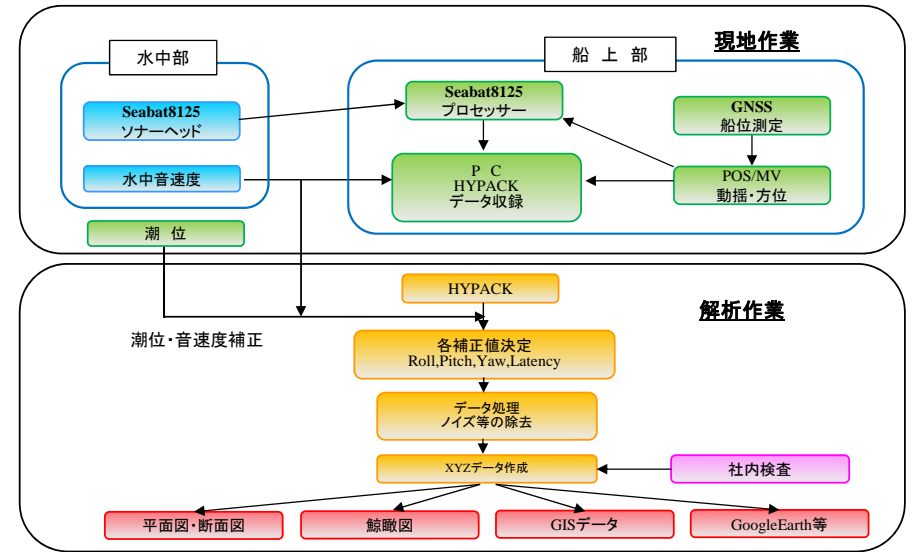
SeaBat8125データプロセッサ



SeaBat8125型艀装状況

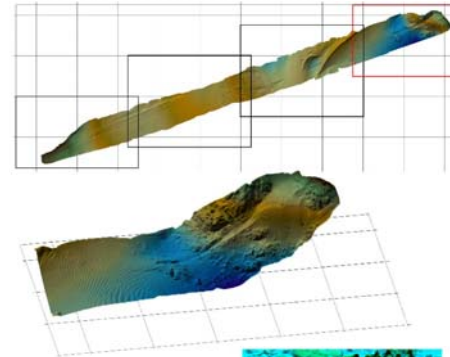


## データフロー

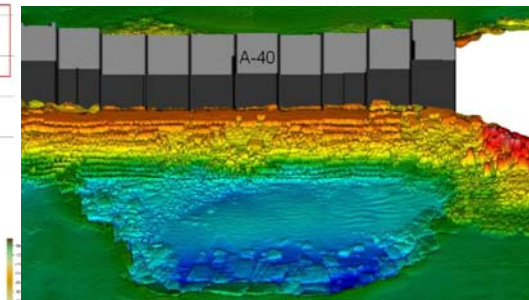


## 成果例

導水管敷設状況調査



防波堤基礎部  
捨石マウントの調査



自然海底及び人工物の設置状況

